

全校生徒254名による新年度がスタートしました 校長

4月5日、新2年生と新3年生による始業式。平成30年度がスタートしました。春休み期間中、大きな事件・事故なく、生徒は元気に登校してくれました。とてもありがたく、そしてうれしく思います。

人生にはいくつかの節目があります。新しい学校への入学は、そのもっとも大きな節目であると考えます。竹は節があることで、折れにくく、しなやかにたわむことができます。それが竹の強さです。中学校生活は決して毎日が楽しいわけではありません。勉強のこと、部活のこと、友だちのことで悩むことが多くあることと思います。どうか苦しいことから逃げるのではなく、勇気をもって前へ進んでください。ピンチはまさにチャンスとなります。特に、小学校時代の自分を変えたいと思っている人にとっては大きなチャンスです。過去に振り回される必要はありません。大事な今は今であり、これからなのです。全校生徒が1学期のスローガンである「がまんと努力」を身に付け、充実した中学校生活を送ってもらいたいと強く願っています。

新入生82名による凜とした入学式



4月6日、町長様をはじめ多くのご来賓の皆様、保護者の皆様においでいただき、新入生82名の入学式を行いました。学級担任からの呼名に大きな声で応える新入生。目を輝かせたすばらしい生徒との出会いに、喜びを感じました。式の最後に、生徒会長による「歓迎のことば」、新入生代表による「喜びのことば」、内容も発表態度も大変立派でした。新入生はもとより、おいでいただいた皆さんにとっても、私にとっても、心に残る感動的な入学式でした。いろいろなハードルを乗り越え、中学校3年間で大きく成長してくれることを期待しています。

